

# 千葉の無形民俗文化財 No.1

けんみんれん(千葉県無形民俗文化財連絡協議会)会報  
2007.10.25.

## 房総の郷土芸能 2007

年末恒例の行事となっている「房総の郷土芸能」が、ことしも開催されます。四街道市教育委員会が事務局となって準備を進めています。今回はお囃子の出演が多くなっていますが、ばか面踊りを含めて同じく葛西囃子の流れをひきながらも、それぞれの土地に独自の形で根付いているところにご注目ください。また悪疫退散・五穀豊穡を祈って舞う三匹獅子舞と、神話の世界を仮面劇として演じる神楽が1件ずつ上演されます。皆様、ご参集ください！！

- ◆開催日時 平成 19 年 12 月 8 日 (土)  
開場：12 時 00 分 開演：12 時 30 分
- ◆入 場 料 無料
- ◆演 目 ①ばか面踊り(船橋市) ②五井新田祭囃子(市原市)  
③袖ヶ浦囃子(習志野市) ④佐山の獅子舞(八千代市)  
⑤浅間神社の神楽(千葉市) ⑥亀崎ばやし(四街道市)
- ◆場 所 四街道市文化ホール(大ホール)

### ガンバッテます！ 伝承団体の紹介①:北之幸谷本地獅子連(東金市)

9月16日の夜、北之幸谷公民館では大勢の子どもたちとお母さんたちが、保存会のメンバーの指導を受けながら、10月20日の秋祭りに向けて練習に励んでいました。

「北之幸谷の獅子舞」は北之幸谷の本地地区に伝わる伝統の獅子舞ですが、近年は後継者不足に頭を悩ませていました。そこで今回、北之幸谷全体から参加者を募ったところ、幼稚園年長から小学校高学年までの子どもたちやお母さんが集まり、練習を始めることになりました。小さな子どもたちにとって一番大変なのは正座、難しいのはかけ声だそうです、すでに4曲をマスターしました。

また獅子舞に挑戦している6年生は、逆立ち、でんぐり返しなどの難しい技ができるようになり、「いつかは梯子獅子もやってみたい！」とのこと。10年後、20年後が楽しみです！



\*秋祭り当日も大成功だったそうです。おめでとうございます！！

## ◆新役員紹介

7月19日に県民連総会が開かれ、新しい役員が決まりました。任期は2年間です。



**会 長** 片岡昭二さん

**所 属** 北之幸谷本地獅子連（北之幸谷の獅子舞・東金市）

**ひと言** 私は地元の北之幸谷獅子連の代表も務めています。民俗芸能の後継者育成と普及活用は、特に重要な課題と考えています。



**副会長** 石井ナミさん

**所 属** 万作踊り松戸保存会（松戸の万作踊り・松戸市）

**ひと言** 無形文化財に関心を持っていただくには、皆様にご観覧いただくことが第一歩。催し物に参加の機会をお与え下さいませ。



**副会長** 植草博さん

**所 属** 稲毛浅間神社神楽連（浅間神社の神楽・千葉市）

**ひと言** 伝統文化等の継承と育成、そして県民連の発展に微力ですが頑張る所存です。よろしくお願いします。



**理 事** 山越和雄さん

**所 属** 柳楯神事保存会（市原の柳楯神事・市原市）

**ひと言** 県民連のために微力ではございますが全力を尽くしますので、ご協力をお願い致します。



**理 事** 本橋義正さん

**所 属** 大和神楽保存会（鳥見神社の神楽・本埜村）

**ひと言** 民俗芸能の伝承をとおして、次代を担う子ども達が郷土愛と情緒豊かな心を育んでもらえたらと思っています。

### みんなでふるさと再発見!!

民俗芸能の伝承団体の多くは、後継者不足に悩んでいます。「今年は何とか奉納できたけれど、あと何年続けられるかわからない。」という深刻な声をお聞きすることもあります。一方で、いったんはやめてしまったものの、やはり地域に欠かせないものなので努力を重ねて再興にこぎつけたとの情報がポツポツと寄せられてくるのも、また近年の傾向なのです。地域の伝統行事も、またしかり。伝承があやぶまれたとき、また再興したいと願ったとき、重要性を増すのが記録です。県でも映像記録の作成を行っていますが、なかなか追いつきません。ぜひ地域の皆さんで民俗芸能や伝統行事の記録を残していただきたいと願っています。

\*県民連の会報は、年2回発行の予定です。原稿・取材依頼等をお寄せください。



千葉県無形民俗文化財連絡協議会事務局（千葉県教育庁教育振興部文化財課内）

〒260-8662 千葉県千葉市中央区市場町1-1 TEL: 043-223-4082

けんみんれん会報「千葉の無形民俗文化財」No.1 発行：2007年10月25日